

ガクチカ留学

powered by ODK Group

 *Philippines*

NEGROS ISLAND

Language:Tagalog/English

ProjectLanguage:English

Currency:Peso(1JPY≒0.38PHP)

What? | ガクチカ留学で何をするのか

フィリピンネグロス島



Philippines

ネグロス島



フィリピンネグロス島



訪れる都市

■ ドウマゲッティ

「City of Gentle People(優しい人々の街)」と呼ばれる学園都市です。

■ ザンボアギター

ネグロス島の中でもよりローカルで、産業や生活のリアルが色濃く残る地域。“リアルな社会課題の最前線に触れられる場所 ”

初めてでも安心して挑戦できる地

日本から飛行機でマニラまで 5時間、さらに乗り継ぎで 1.5時間程の場所にあります。

外務省の危険「レベル 1」指定

他の多くの留学先国(英・仏など)と同レベルであり、アジアの中でも比較的治安が安定しています。

What? | ガクチカ留学で何をするのか
フィリピンネグロス島について



「学園都市」としての 穏やかな雰囲気

ドゥマゲッティは学園都市であり、留学生も比較的多く外部の人を受け入れる文化があります。
旧スペイン植民地の面影もあり、様々な文化や価値観を体験できます。



リゾートとローカルが共存する 学びのフィールド

リゾートの魅力とローカル感が共存する環境で現地の社会や産業に触れながら、自分の考えを深め、ガクチカとして語れる経験を積むことができます。



経済格差から学ぶ グローバル視点

産業構造の偏りなどにより貧富の差という社会課題が存在しています。
こうした「リアル」な課題に触れ、解決を考える経験が、自分の視野を広げ、深い学びにつながります。

ネグロス島では何をするのか？

「現地の社会課題に対して、仲間と共に考え、動く」

テーマ: カカオ産業を通じた地域支援

現地企業や農家の方々と関わりながら、

- 「どうすればカカオ産業が広がるのか」
- 「どうすれば農家の収入向上につながるのか」

を、実際に現地で考えていきます。



NPO法人イマジナスについて

教育支援などを主導している団体

世界中で暮らす異なる文化や言葉、慣習や価値観を持つ人々を、同じ地球市民と考え、多様化する現代社会で、共に生きてゆける道を模索しています。

国を問わず若い世代が、異なる環境で生きる人々を想像し、新たな共生の道を創造する『学びの場』を提供しています。



NPO法人イマジナスの活動について

フィリピンの「ネグロス島」を拠点に、持続可能な仕組みづくりを重視した国際協力活動を展開しています。「共に生きる」をテーマに、単なる支援を超えた自立と学びの場を創造しています。

① カカオ事業支援

農家の所得向上と継続的な収入確保を目指します。

- 栽培技術の確立
- モデル農園の運営
- カカオの買い取り
- チョコレート開発
- 販路づくり

② 教育格差アプローチ

貧困の連鎖を断ち切るため、学ぶ機会を改善します。

- 学生寮の運営
- 教育環境の整備支援

「家庭収入」と「教育」をセットで改善

③ コミュニティ開発

住民と共に地域産業を創り、自立を支援します。

- 現地住民との産品開発
- 地域資源の商品化

学生インターンも協力し販路開拓

What? | ガクチカ留学で何をするのか

具体的にどうということをするのか？

ボランティア < 産業開発

非営利のボランティアは数多くありますが、
国や地域の未来を支える“産業開発”に携わる経験は、なかなか得られません。

ネグロス島が抱える課題

フィリピンのネグロス島は、長年「貧困」「産業構造」「教育格差」などの複雑な社会課題を抱えています。

貧困の固定化

サトウキビ産業への依存とモノカルチャー構造により、不安定な収入が続いています。

教育格差の連鎖

家計を支えるための早期就労が、進学率低下と将来の選択肢を狭める悪循環を生んでいます。

農業の低収益

技術や販路、ブランディングの不足により、良いものを作っても利益が残りにくい状況です。

インフラ・環境格差

都市部と農村部での医療・通信・交通アクセスなどの基礎的な環境の差が顕著です。

認知と価値の乖離

豊かな資源がありながら、PRやマーケティング不足でその価値が外部に届いていません。

ネグロス島が抱える課題

砂糖産業への過度な依存と 経済の不安定さ

ネグロス島は「砂糖の島」として知られ、経済の多くをサトウキビ農業に依存しています。

しかし、砂糖の国際価格は天候や世界市場の影響で激しく変動しやすいため、農家の収入は非常に不安定です。

この経済基盤の脆弱さが、農家離れや貧富の格差拡大の大きな要因となっています。



ネグロス島が抱える課題

産業多角化の遅れと社会問題

経済がサトウキビ産業に一極集中している一方で、新たな産業が育っていないことが、島全体の大きな課題です。

フィリピン南部ではカカオ農園が産業化しつつありますが、ネグロス島が位置する中部地域ではまだ事例がほとんどありません。

こうした産業構造の偏りが、結果として児童労働の存在や土地改革の遅延といった、根深い社会問題にも繋がっています。



具体的な行動

「カカオを通じて、地域産業と人の未来の一步目を作る」

具体的には、

- カカオを育てる農家の収入向上
- 持続可能な産業づくり
- 雇用創出
- 教育機会の拡大
- 地域経済の循環

などにつなげていくことを目指しています。

「カカオを売る」がゴールではなく、

“カカオを軸に、地域が自立して回る仕組みを作る”

What? | ガクチカ留学で何をするのか

ネグロス島でガクチカ留学

“旅”でも“ボランティア” でもなく“産業開発”への参加

リアルなビジネス課題への挑戦

観光やボランティアではなく、実在する経済課題に向き合う「産業開発」への参加。プロジェクトに関わることで、リアルな経験が手に入ります。

正解のない課題へのPDCA

現場での「問い」と「実践」の繰り返しで、あなただけの「ガクチカ」になります。



What? | ガクチカ留学で何をするのか

プログラム概要 - 現地プログラム一例



市場調査

ネグロス島の州都ドウマゲッティにて市場調査を実施し、カカオのサプライチェーンについて調べ、実施にネグロス島内でどんなカカオ商品があるの理解します。

カカオ農園 訪問

カカオ農園を訪問し、実際カカオがどのように栽培されているのかを理解します。栽培中のカカオの農作業や、時期によってはカカオ収穫体験もできます。

チョコレート 製造体験

収穫されたカカオを用いて、チョコレート製造体験を実施します。普段目にするチョコレートになるまでどのように加工されているのかについて製造プロセスを体験しながら理解します。

課題解決 ワークショップ

カカオを用いてネグロス島でどのようにソーシャルビジネスができるのか、ワークショップ形式で考えます。集めた情報や体験内容を整理・課題を特定し、営業・企画・マーケットそれぞれの視点を学びます。

What? | ガクチカ留学で何をするのか

ネグロス島の魅力

貧しくても島民は穏やかな雰囲気
自然と共存する暮らしを守っている

What? | ガクチカ留学で何をするのか

ネグロス島の魅力

日本とは異なる「幸せ」を
見つけ自身の人生を変えるきっかけになる

“海外に行った経験”ではなく、 「社会課題に向き合い、産業を動かした経験」が残る。

“課題を見つける力”

最初から答えはありません。農家や市場に自ら足を運び、「本当の課題」を見つける視点が身につきます。

“異文化で協働する力”

現地農家やNPOスタッフ等、価値観も文化も違う人たちと協力し、「伝える」「理解する」「一緒に形にする」実践的な協働力を養います。

“0→1を生み出す経験”

市場調査から施策立案まで、何もないところから仮説を立て、行動し、“自分たちで動かす”経験を得ます。

“行動→改善”のPDCA

失敗を改善に繋げるプロセスを反復し、現代に求められる“考え続ける力”と“改善力”をリアルな現場で学びます。

“社会を見る視点”の変化

貧困や格差を目の当たりにし、「どうすれば持続的に変えられるのか？」を問い続けることで、社会を“自分ごと”として捉える視点が生まれます。

最大の価値：“自分で動けば、社会は少し変えられる”という実感

この感覚が、就活だけではなく、その先の人生を動かす原体験になります。

プログラム例

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目
日程	8/17 (月)	8/18 (火)	8/19 (水)	8/20 (木)	8/21 (金)	8/22 (土)	8/23 (日)	8/24 (月)	8/25 (火)	8/26 (水)	8/27 (木)	8/28 (金)	8/29 (土)
目的		ネグロス島を知る 英語とピサヤ語に 触れる	現地の暮らしを理 解する		カカオのサプライ チェーンについて 知る	休日 自由行動				ネグロス島、フィリピンでのカ カオビジネスの版図の企画を実 施			帰国
AM	東京9:15NRT発	・オリエンテー ション ネグロス島の 紹介 施設内の案 内、安全管理に 関する事項等 ・英語、ピサヤ 語レッスン＜2 コマ＞	・地域最大の市 場マラタバイ マーケット訪問	・NGOの仕事 体験 カカオ農園 訪問①農作業 (カカオの袋 掛け・施肥な ど農園メンテ ナンス) ・農園作業振 り返り	・社会課題分析 ワークショップ ミッション決定	周辺の海や山で アクティビティ ・近隣の海辺で まったり ・アボ島でウミ ガメと泳ぐ ・進んでトレッ キングする ・ドウマゲッ ティで買い物	・NGOの仕事体 験 サンデーマー ケット訪問 (バ レンシア)	・NGOの仕事 体験 カカオ農園 訪問②農作業 (カカオの袋 掛け・収穫な ど農園メンテ ナンス)	課題発見ワー クショップ	・NGOの仕事体 験 市場調査： ドウマゲッティ 訪問 マラタバイマー ケットも訪問可 能	・解決策創案 ワークショップ	・ミッション成 果発表、プレゼ ンテーション	・出発 国内線 フィリピン航 空ドウマゲッ ティ08:05発 東京 (成田) 20:20着
PM	ドウマゲッティ 20:25着 ネグロス島ラ バーニヤ到着	・NGOの活動 カカオ事業開発 についてのレク チャー	・サトウキビ農 家と農家さんを 訪問 (現地の状 況によって変更 あり)		・カカオ製品製 造過程の見学 ・有機肥料づく り ・インターン生 の仕事見学		休日 自由行動		・NGOの仕事体 験 チョコレート 製造①		・チーム別にプ レゼン資料準 備、練習	・振り返りワー クショップ ・Farewell Party	
車両手配	◎車両手配あり			◎車両手配あり			◎車両手配あり	◎車両手配あり	◎車両手配あり				◎車両手配あり
食事	朝：機内食？ 昼：× 夜：調整中	朝：○ 昼：× 夜：○	朝：○ 昼：○ 夜：○	朝：○ 昼：○ 夜：○	朝：○ 昼：○ 夜：○	朝：○ 昼：× 夜：×	朝：○ 昼：× 夜：×	朝：○ 昼：○ 夜：○	朝：○ 昼：○ 夜：○	朝：○ 昼：× 夜：○	朝：○ 昼：○ 夜：○	朝：○ 昼：○ 夜：○	朝：× 昼：機内食 夜：×
宿泊場所	ホテル	ホテル	ホテル	ホテル	ホテル	ホテル	ホテル	ホテル	ホテル	ホテル	ホテル	ホテル	

「City of Gentle People (優しい人々の街)」

という住民の気質

社会課題上の一つである物乞いや物売り、教育を受けていない子供等も多くなりますが、国民性が穏やかなため基本的には襲われたりするようなことはありません。

「学園都市」 としての特性

シリマン大学をはじめとする多数の教育機関を擁する「学園都市」であるため、安定した住民層が形成され、自治体も治安活動に力を入れています。

行政・警察による 積極的な治安維持への 取り組み

ドゥマゲッティ市は治安維持に注力しており、2024年予算の89.27%を犯罪防止と公共安全のための施策に充てています。

スタッフ同行による 安全管理

本プログラムは日本出国時から帰国まで、同行いたします、
また、現地NPO法人は日本人運営のため不安な乗り継ぎや現地の滞在についても安心して過ごすることができます

ネグロス島自体が 安定した治安状況

ネグロス島は国家によって治安管理され、州全体が「安定した内部平和と安全」状態とされており、地域の安定がドゥマゲッティの安全性にも寄与しています。

What? | ガクチカ留学で何をするのか
宿泊先はリゾートホテル

Lavanya Beach and Dive Resort



金額や手続きのご案内

旅行代金

498,000円

※別途国内空港施設利用料および
海外空港諸税が必要となります。

主な内訳

- ① 渡航費・宿泊費・滞在中の食費(31食)(※一部除く)
- ② 航空会社が賦課する燃油サーチャージ
- ③ フィリピン航空受託手荷物料金(2個)
- ④ プログラム内交通費
- ⑤ 研修プログラム運営費(現地、事前事後学習含む)
※詳しい条件は別紙ご案内をご確認ください

ガクチカ留学

powered by ODK Group